



第9回千葉YMCAチャリティーランは、28チームが参加し、10月21日(土)に夏見台にある船橋市運動公園の特設コースで開催されました。

今年の大会は、天候に恵まれ陽射しのもとでは汗ばむ暑気でした。



《駅伝のスタートです》

今回は、日程が横浜YMCAのチャリティーランと重なり、オフィシャルスポンサーのシテイグループのゴールアーチはありませんでしたが、車椅子のチームが4チーム参加して陸上競技場のトラックは賑やかになりました。

—昨年チャリティーランがきっかけとなり、船橋市内の小中学校で車椅子体験教室が催されるようになり、今回は体験教室に参加した2校の小学校の4名の選手が車椅子で出場してくれました。



《車椅子チームの参加が増えました》

今回も、船橋市近郊の障がい者施設の皆さんが出店する福祉の店に加え、エコフリマ推進会の主催する協賛フリーマーケットも開かれ、全体では500人を越える人出となりました。

今大会でも、障がい者施設のジョギングクラ

ブの代走チームや船橋市役所の職員の代走チーム、更には船橋市立船橋中学校の陸上部の代走チームが参加し、参加型イベントとしての運動の幅が一層広がりました。



《抜群の速さで順位賞で金メダルを獲得した船橋市立船橋中学校陸上部Bチームのみなさん》

駅伝終了後は、抽選会をビンゴゲームで行い、ビンゴのあと更にくじ引きで賞品を引き当てるやり方で、大いに盛り上がりました。



《最後にみんなでチクサクをやりました》

お礼と今後のサポートのお願い

今回のチャリティーランへの参加に感謝申し上げますとともに、来年以降も引き続きご支援をよろしくお願いたします。今回の益金とその使途については別途ご報告いたします。

第9回千葉YMCAチャリティーラン実行委員長

長尾 昌男

千葉YMCA 総主事

三橋 和弘